

✚ 看護の視点が 薬物治療を変える

看護薬理学 カンファレンス

2022 in 高知 The Nursing Pharmacology Conference
2022

2022 10/1 (土) 9:50 - 15:50

ハイブリッド開催

高知県立県民文化ホール第6多目的室

カンファレンス大会長

西山 成

(香川大学医学部薬理学教室 教授)

多彩な研究テーマに挑む現代のガリレオ!
ヒトワクチン&イルカの治療薬開発、JAXAとの宇宙研究、
肺魚による生命進化の解明など



参加費 2,000円

参加登録

参加申込: 事前登録必須

登録期日: 9月29日(木)まで

受講対象

定員: 会場 100名

オンライン 200名

(先着順)

看護職を主な対象としますが、
看護職以外の方の受講も
歓迎いたします。

※ 薬理学会非会員の方は、看護薬理学カンファレンスHPから事前申し込みの上、参加費のお振込をお願いします。

※ 薬理学会会員ならびに第75回日本薬理学会西南部会の参加登録者は参加費無料です。

看護薬理学カンファレンス 2022 in 高知



2022 10/1 (土)

ハイブリッド開催

高知県県立県民文化ホール第6多目的室

プログラム

看護薬理学カンファレンス開会式 9:50

■ シンポジウム1

10:00~11:30

周産期の薬剤投与のガイドライン

座長：池内 和代先生 / 関屋 伸子先生

(四国大学看護学科
教授)

(宮崎大学医学部
看護学科 教授)

1 『妊産婦への薬剤投与のBasic knowledge』

渡邊 理史先生(高知医療センター産科 医長)

2 『授乳と薬剤について』

池上 信夫先生(高知県立あき総合病院
産科婦人科 部長)

「CLOCMIP® レベルIII認証申請」

対象研修について

▶ 2022年アドバンス助産師更新要件の選択研修
「シンポジウム1」

■ シンポジウム2

13:00~14:30

災害時の薬物療法へのケア

座長：大坂 京子先生 / 今井 芳枝先生

(高知大学医学部
看護学科 教授)

(徳島大学大学院
医歯薬学研究部 教授)

1 『グローバルな視点で考える、 災害看護における薬剤の課題』

神原 咲子先生(神戸市立看護大学
基盤看護学領域災害看護・国際看護学分野 教授)

2 『被災者の生活と健康への影響からみた 効果的な薬物療法へのケア』

今井 芳枝先生(徳島大学大学院
医歯薬学研究部 教授)

3 『災害急性期における薬剤管理と看護』

佐々木 康介先生(高知大学医学部災害・
救急医療学講座・研究員)

■ 看護薬理学教育セミナー 11:45~12:45

共催セミナー (共催：アステラス製薬株式会社)

『ようこそ下部尿路機能障害入門 ～おしっこトラブルは様々な病気のサイン～』

清水 信貴先生(高知大学医学部附属病院
骨盤機能センター・講師)

■ 看護薬理学教育セミナー 14:40~15:40

『からだの中の亜鉛の多彩な亜鉛の役割 ～褥瘡、授乳、神経機能～』

東 洋一郎先生(高知大学医学部薬理学講座 講師)

閉会式 15:40

【参加登録】

参加申込：事前登録必須

登録期日：9月29日(木)まで

期日までに、ホームページ内の登録画面よりお申し込みの上、参加費の振込をお願い致します。(先着200名)。薬理学会会員ならびに第75回日本薬理学会西南部会の参加登録者は参加費無料です。詳しくはカンファレンスHPでご確認ください。



お問い合わせ先

看護薬理学カンファレンス事務局

担当：高知大学医学部薬理学講座 東洋一郎 先生

宮崎大学医学部看護学科臨床薬理 柳田俊彦 宛

yanagita@med.miyazaki-u.ac.jp

※メールの件名には「看護薬理学カンファレンス2022 in高知」とご記入ください。

本カンファレンスは前日開催の下記学会のサテライト企画として開催されます

第75回日本薬理学会西南部会